

2 学びを楽しみ、輝く子どもの姿を実現する学校教育

(1) 小・中学校

① 学校一覧

ア 小学校

令和5年5月1日現在

	学校名	所在地	電話	開校年月日	児童数	学級数	職員数 (内県費)	
1	吉原小学校	高嶺町6番1号	52-4190	明治6年6月1日	499	20(4)	40	31
2	今泉小学校	今泉3丁目17番1号	52-2011	明治6年9月1日	546	20(2)	41	33
3	伝法小学校	伝法2743番地	52-0027	明治6年8月	637	25(4)	43	35
4	神戸小学校	神戸633番地	21-2192	明治8年	197	10(2)	20	15
5	元吉原小学校	今井3丁目4番2号	33-0004	明治7年10月	275	13(2)	27	20
6	東小学校	西船津220番地	34-0274	昭和31年4月2日	52	6	17	10
7	須津小学校	中里1019番地	34-0049	明治6年8月1日	542	21(3)	40	31
8	吉永第一小学校	比奈1431番地	34-0228	明治6年6月1日	341	16(3)	31	23
9	吉永第二小学校	鵜無ヶ淵149番地の1	21-2190	明治5年	90	6	17	11
10	原田小学校	原田480番地	52-0897	明治6年9月1日	344	14(2)	28	20
11	大淵第一小学校	大淵3012番地	35-0009	明治7年6月	584	25(7)	46	38
12	富士第一小学校	本市場280番地の2	61-0042	明治10年10月3日	689	25(3)	50	40
13	富士第二小学校	横割1丁目8番1号	61-0414	昭和20年3月1日	566	21(3)	39	30
14	田子浦小学校	中丸98番地	61-0327	明治6年10月	590	22(2)	42	33
15	岩松小学校	松岡850番地	61-0917	明治6年3月1日	475	19(1)	37	28
16	鷹岡小学校	久沢2丁目3番1号	71-3855	明治6年4月	559	19(1)	38	29
17	広見小学校	広見本町1番1号	21-2191	昭和46年4月1日	600	23(3)	43	33
18	丘小学校	厚原2075番地	71-6050	昭和48年4月1日	839	29(3)	50	39
19	富士見台小学校	富士見台1丁目12番地	21-4518	昭和52年4月1日	277	14(2)	30	22
20	富士南小学校	宮下551番地	63-7025	昭和53年4月1日	910	31(3)	55	44
21	天間小学校	天間50番地	71-0333	昭和54年4月1日	311	14(2)	28	20
22	岩松北小学校	岩本123番地の1	64-8890	平成元年4月1日	621	22(3)	42	32
23	富士中央小学校	米之宮町295番地	60-1211	平成5年4月1日	560	20(1)	38	28
24	青葉台小学校	一色295番地	21-6310	平成10年4月1日	498	19(1)	36	28
25	富士川第一小学校	岩淵107番地	81-0481	明治6年9月	345	14(2)	24	21
26	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校)	北松野1963番地の6	85-2005	明治7年12月8日	300	14(2)	22	20
計					12,247	482(61)	924	714

※学級数()内は、特別支援学級数

※特別休暇及び育児休業、休職に係る代替講師は除く。

イ 中学校

令和5年5月1日現在

	学校名	所在地	電話	開校年月日	生徒数	学級数	職員数(内県費)	
1	吉原第一中学校	永田北町7番1号	52-0160	昭和22年4月1日	587	22(4)	49	39
2	吉原第二中学校	今泉1955番地	51-1115	昭和25年1月15日	525	16(1)	39	30
3	吉原第三中学校	比奈2126番地	34-0868	昭和35年4月1日	237	11(3)	27	20
4	元吉原中学校	鈴川中町28番1号	33-0065	昭和22年4月1日	127	7(1)	21	15
5	吉原東中学校	比奈75番地	34-0283	昭和37年4月1日	99	4	19	12
6	須津中学校	中里1156番地	34-0144	昭和22年4月1日	354	14(2)	34	26
7	大淵中学校	大淵2920番地	35-0021	昭和22年4月1日	314	14(4)	35	27
8	富士中学校	中島320番地	61-1390	昭和22年4月1日	601	23(5)	50	40
9	田子浦中学校	中丸411番地	61-0534	昭和22年4月1日	365	15(3)	36	28
10	岩松中学校	松岡2353番地の1	61-0931	昭和22年4月1日	575	18(1)	43	34
11	富士南中学校	森島550番地	61-2084	昭和36年4月1日	772	28(4)	57	47
12	鷹岡中学校	久沢713番地	71-3354	昭和22年4月1日	407	14(2)	35	27
13	岳陽中学校	伝法630番地	71-7955	昭和49年4月1日	713	25(3)	55	45
14	吉原北中学校	原田2259番地	21-0280	昭和56年4月1日	358	12(1)	32	24
15	富士川第一中学校	岩淵855番地の3	81-0482	昭和22年5月2日	170	8(2)	19	16
16	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二中学校)	北松野1963番地の6	85-2005	昭和22年4月1日	167	7(1)	19	16
17	(私立)富士見中学校	平垣町1番1号	61-0250	平成26年4月1日	39	3	11	
計					6,410	241(37)	581	446

※学級数()内は、特別支援学級数 ※特別休暇及び育児休業、休職に係る代替講師は除く。

ウ 施設等

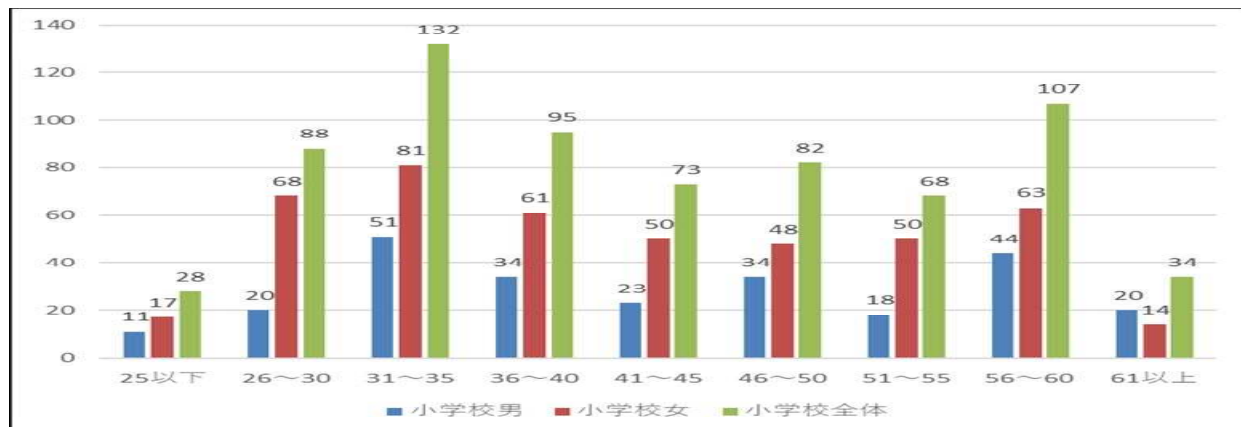
令和5年5月1日現在

学校名	校地面積 (㎡)	建物面積(㎡)		学校名	校地面積 (㎡)	建物面積(㎡)	
		校舎	屋体			校舎	屋体
吉原小学校	28,801	7,205	1,045	岩松北小学校	22,292	6,449	1,062
今泉小学校	36,316	8,897	1,027	富士中央小学校	25,210	5,803	1,218
伝法小学校	24,588	7,525	1,213	青葉台小学校	26,579	5,958	1,243
神戸小学校	19,147	4,596	1,012	富士川第一小学校	13,851	5,475	1,199
元吉原小学校	25,452	5,432	1,125	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校)	16,320	4,192	1,457
東小学校	14,426	2,535	532	吉原第一中学校	32,195	9,251	1,253
須津小学校	17,317	6,471	776	吉原第二中学校	33,108	6,911	2,326
吉永第一小学校	15,769	5,241	1,171	吉原第三中学校	25,233	5,034	2,596
吉永第二小学校	17,920	3,758	1,055	元吉原中学校	21,220	3,830	2,734
原田小学校	16,698	5,394	852	吉原東中学校	17,360	2,389	1,578
大淵第一小学校	18,041	6,686	956	須津中学校	25,268	5,571	2,813
富士第一小学校	20,806	7,161	1,192	大淵中学校	31,458	5,667	2,795
富士第二小学校	18,813	6,321	1,251	富士中学校	25,887	7,687	2,964
田子浦小学校	27,205	6,518	1,035	田子浦中学校	26,453	5,580	2,810
岩松小学校	16,046	6,208	1,050	岩松中学校	21,582	5,019	2,864
鷹岡小学校	21,000	6,246	916	富士南中学校	35,202	7,304	2,842
広見小学校	17,237	6,922	1,072	鷹岡中学校	33,699	6,883	2,754
丘小学校	24,575	7,156	939	岳陽中学校	33,149	7,996	1,185
富士見台小学校	31,667	5,966	976	吉原北中学校	28,885	6,751	1,147
富士南小学校	25,729	7,663	1,019	富士川第一中学校	19,660	4,418	2,047
天間小学校	23,270	5,067	1,006	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二中学校)	11,698	3,004	1,804

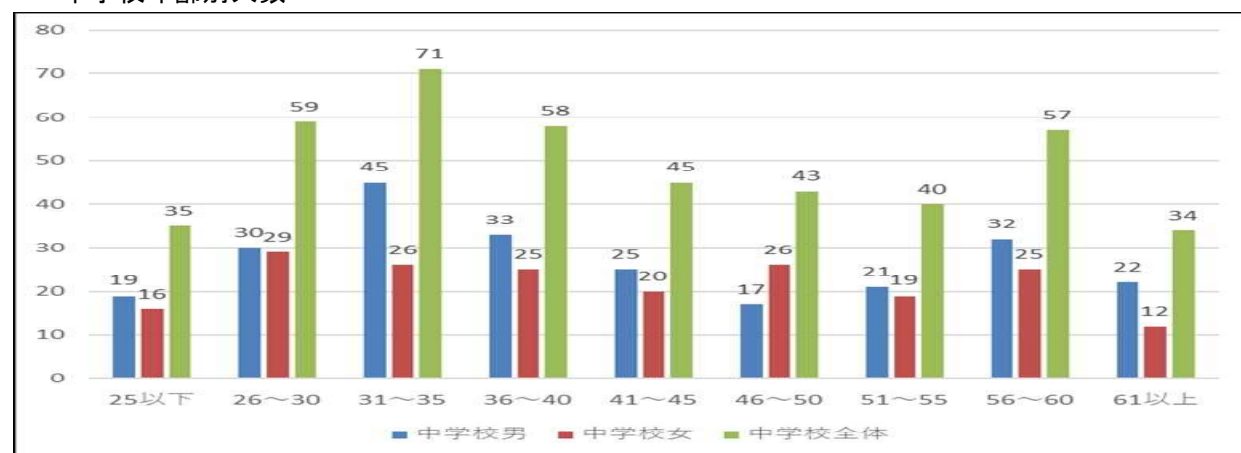
エ 職員の年齢別構成（県費負担正規教職員）

小学校年齢別人数

令和5年5月1日現在



中学校年齢別人数



オ 職員の構成

令和5年5月1日現在

区分	小学校	中学校	富士川給食センター	計
校長（所長）	26	16	1	43
教 頭	27	17	—	44
主幹教諭	12	5	—	17
教 諭	533	309	—	842
再 任 用	29	26	—	55
任期付任用職員	24	11	—	35
特例的任期付任用職員	23	9	—	32
常勤講師（欠員補充）	12	22	—	34
会計年度任用職員	81	46	2	129
養護教諭	28	16	—	44
事務職員	52	35	1	88
栄養教諭	10	4	—	14
栄養士	10	3	—	13
調理員	137	75	13	225
用務員	26	16	1	43
学校司書	26	16	—	42
サポート員等（市費）	67	38	—	105
計	1,123	664	17	1,804

※常勤講師については、特別休暇や育児休業、休職における代替講師は除く。

カ 令和5年度以降就学児童推定

令和5年5月1日現在

学 校 名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
吉原小学校	65	78	73	65	67	65	61
今泉小学校	83	85	80	74	75	73	66
伝法小学校	85	99	88	84	85	81	75
神戸小学校	35	30	26	26	25	25	24
元吉原小学校	39	43	40	38	37	38	33
東小学校	9	9	8	8	8	8	7
須津小学校	77	84	70	70	68	69	65
吉永第一小学校	47	45	39	40	37	38	35
吉永第二小学校	14	11	10	10	9	9	9
原田小学校	57	61	52	54	49	49	45
大淵第一小学校	90	91	82	79	74	75	66
富士第一小学校	112	108	99	98	92	89	82
富士第二小学校	81	87	79	77	77	74	70
田子浦小学校	115	98	91	87	83	84	78
岩松小学校	75	75	66	67	63	62	59
鷹岡小学校	81	88	80	77	77	77	70
広見小学校	86	87	80	75	78	73	69
丘小学校	160	137	126	126	120	119	110
富士見台小学校	43	40	38	37	34	33	31
富士南小学校	128	141	131	128	120	121	114
天間小学校	43	46	42	38	39	37	36
岩松北小学校	91	93	82	82	80	84	72
富士中央小学校	86	82	75	74	72	73	65
青葉台小学校	75	83	73	74	70	68	64
富士川第一小学校	57	58	51	50	47	49	43
富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校)	40	45	42	38	41	39	36
計	1,874	1,904	1,723	1,676	1,627	1,612	1,486

(令和5年度公立義務教育諸学校の教職員定数等に関する資料より)

キ 中学生進路状況

区分 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高等学校等進学者	2,253	2,304	2,076	2,184	2164
専修・各種学校進学者	14	2	1	11	13
公立職業訓練施設入所者	6	3	2	2	4
就職者等	31	40	30	29	29
合計(卒業生数)	2,304	2,349	2,109	2,226	2210
高校進学率(%)	97.8	98.1	98.4	98.1	97.9

ク 富士市育英奨学生

将来、富士市の中堅となる有為の人材を育成することを目的として、学資を給付している。市内に居住する者で、高等学校又はこれと同等程度の学校に在学し、品行方正、成績優秀、身体強健で学資の支弁が困難と認められる者に対して給付される。

ケ 富士市育英奨学生の推移

令和5年5月1日現在

年度	奨学生 人数	1年生	2年生	3年生	定時制4年生 沼津高専4年生 沼津高専5年生	奨学生 累計	● 奨学金月額 ～昭和43年 1,500円 44年～47年 2,000円 48年～52年 3,000円 53年～57年 5,000円 58年～61年 8,000円 62年～ 10,000円 ● 給付期間 全日制高校 3年 定時制高校 4年 (三島長陵高定時制4年) 沼津高専 5年
昭27～ 平26						1,379	
27	88	23	35	30	0	1,402	
28	85	29	23	33	0	1,431	
29	74	23	28	23	0	1,454	
30	75	22	23	28	2	1,476	
令元	67	20	21	23	3	1,496	
2	62	20	20	21	1	1,516	
3	63	23	20	20	0	1,539	
4	67	24	23	20	0	1,563	
5	72	25	24	23	0	1,588	

コ 就学援助

(金額単位：千円)

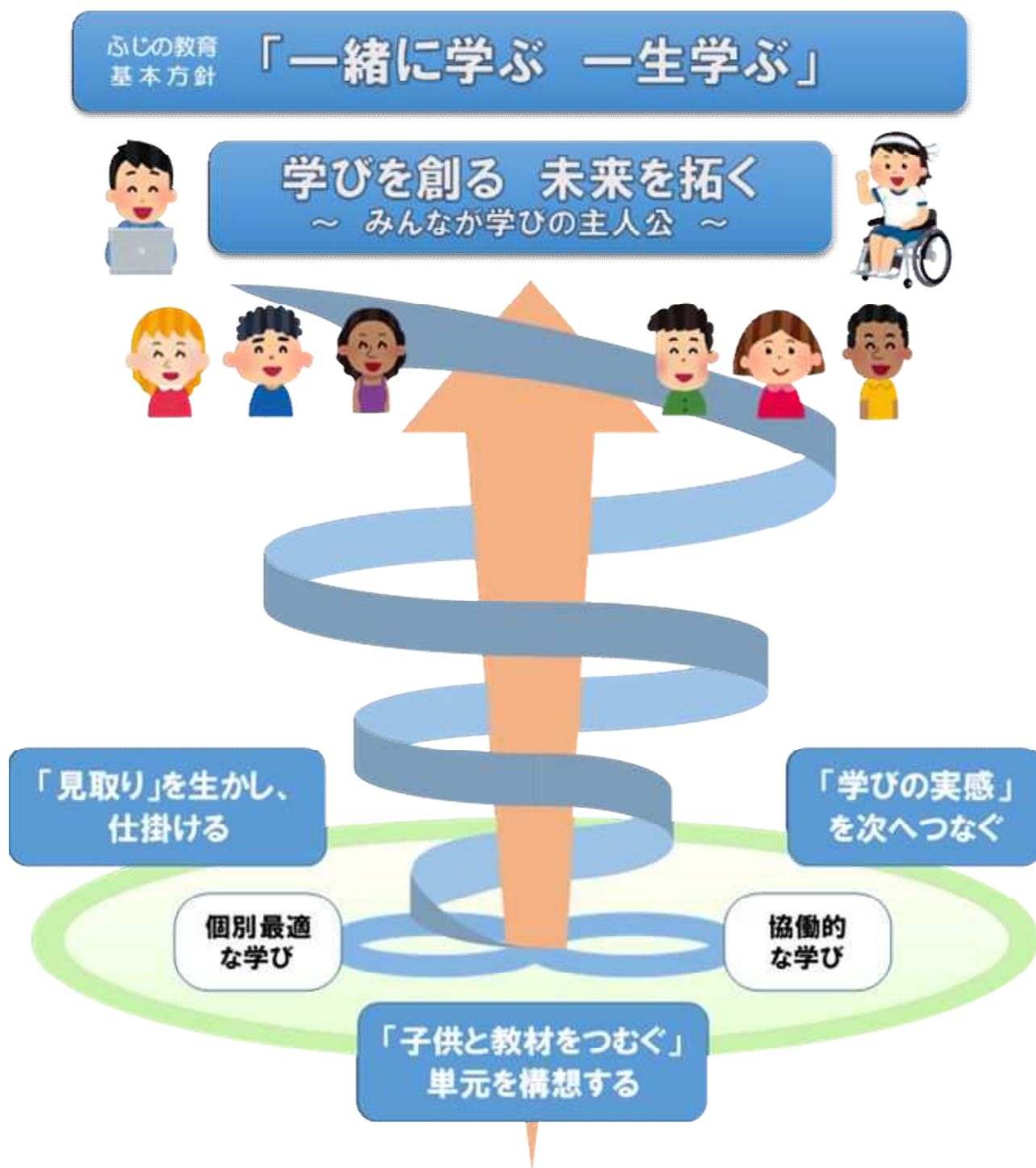
年度	学用品費等		給食費		新入学学用品費		修学旅行費等		医療費		通学費		合計
	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	金額
平27	1,217	21,250	1,209	57,941	245	5,314	432	12,481	151	1,170	8	107	98,262
28	1,239	21,755	1,231	59,314	228	4,986	459	12,308	167	1,111	4	126	99,600
29	1,213	21,758	1,209	58,761	227	10,182	479	14,054	146	1,014	7	37	105,805
30	1,089	20,168	1,083	52,843	328	14,738	466	13,207	125	700	14	249	101,905
令元	1,054	18,557	1,050	51,755	226	11,903	403	13,088	87	579	4	238	96,120
2	1,121	19,745	1,110	50,994	229	12,769	247	2,569	97	586	6	160	86,823
3	1,142	21,287	1,132	58,984	227	12,824	395	8,243	79	465	12	93	101,896
4	1,147	21,498	1,136	51,146	205	11,762	409	11,479	66	413	5	49	96,347

サ 特別支援学級就学奨励

(金額単位：千円)

年度	学用品費等		給食費		新入学学用品費		修学旅行費等		通学費		合計
	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	金額
平27	174	681	181	4,624	27	319	179	1,044	120	1,694	8,362
28	193	738	202	4,864	41	455	228	1,359	134	1,678	9,094
29	211	919	223	5,470	54	578	223	1,036	121	1,351	9,355
30	226	907	235	5,801	41	780	310	1,199	122	1,489	10,176
令元	225	900	235	5,793	45	1,057	290	1,408	144	1,431	10,589
2	258	1,000	254	5,863	52	1,254	157	235	141	1,363	9,715
3	281	1,114	274	7,075	50	1,138	250	881	154	1,243	11,451
4	318	1,172	311	7,044	71	1,773	282	1,158	182	1,305	12,452

- ② 教育研修
ア 令和5年度 指導の重点



【学びの、その先へ】

令和2年度から小学校を皮切りに本格実施となった学習指導要領には、「子供たちが生きていくこれからの社会が、変化が激しく、予測困難であっても、自ら課題を見付け、学び、考え、判断し行動することで、自分自身が思い描く未来を自らの手で切り拓いてほしい。」という願いが込められています。

私たちは、授業や学校生活を通して、将来の日本を支え、明るい未来を拓く子供たちを育てることが求められています。そのためにすべきこと。それは、『子供たちの資質・能力を育むため、今まで以上に日々の授業を改善すること』に他なりません。目の前の子供たちが社会で活躍している10年後、20年後に思いを馳せ、授業づくりに邁進していきましょう。

学びが新しい自分を創る

「子供と教材をつむぐ」単元を構想する

単元を構想することは、子供の思いや願いと教材の価値を教師の関わりや支援でつむいでいく地道で繊細な営みです。そして、それは教師の醍醐味でもあります。

単元を構想する際には、学習指導要領に示された育成を目指す資質・能力を十分に理解し、これまで積み重ねてきた学びの足跡や子供の実態を踏まえ、教材を様々な角度から分析していきます。その教材に出会った子供たちがどんな願いや課題を持つか、どこにつまづき、どのような困り感を持つか等、子供の思考過程を学び手の視点に立って豊かに想像することで、教師の関わりが見えてきます。教科の「見方・考え方」を意識した仕掛けや場の設定、ICT活用、資料提示などの具体的な支援がイメージできます。

子供たちが、思いや願いを実現しようとする過程で、学びを楽しみながら、資質・能力を育めるような単元を構想しましょう。

「見取り」を生かし、仕掛ける

授業者は“見取る、判断する、仕掛ける”を繰り返しながら、目標に向かって授業を展開していきます。深い見取りが、適切な判断に繋がり、深い教材研究が、仕掛けの豊かさに繋がります。

「深い見取り」とは、目の前にいる子供たちのつぶやき、記述、表情、仕草等の表れを拾い、共感的、多面的に、子供一人一人の思いや考え、学習集団全体の傾向、そこに至った背景を受け止めることです。

この見取る力が高まれば、目標に対する今の子供の姿を的確に見定め、問い返す、引き出す、繋げる、待つ、委ねる、広げる、焦点化する、整理する等、ねらいに迫る効果的な「仕掛け」をすることができます。

教師が、目の前の子供の思いをしなやかに生かしていくことで、子供たちの生き生きと学びを深めていく姿を引き出しましょう。

「学びの実感」を次へつなぐ

子供は、授業の中で様々なことを思い、考え、そして表現します。教師は、意図的に立ち止まり、見取った姿から「なるほど!」「〇〇さんの考え、いいね。」「その見方、気付かなかったよ。」など、価値付ける言葉を掛けるようにします。こうした授業における小さな関わりを意識したり、まとめ・振り返りの場を適切に設けたりすることで、子供たちは学びの手応えを掴んでいきます。手応えを掴んだ子供たちは、次の学びに向かって自ら走り出そうとします。真の学びはここから始まるのです。

知識・技能を生かし、試行錯誤しながら、課題を解決していく積み重ねによって、学びを調整する力が少しずつ身に付きます。

そして、こうした経験の蓄積が、自らの学びを肯定的に捉え、粘り強く取り組む意義や自身の伸長を感じ、新たな学びへの意欲を高めていきます。

【より質の高い研修の推進も】

授業力向上のためには、授業者一人一人が指導の重点や各校の研修課題を意識するとともに、校内研修の質をより高めていく必要があります。「子供の姿がどのように変容したか」だけで終わらず、「その変容を生み出したものは何か」等、子供の姿を基に、その思考過程を深く読み解くことを通して、教師の支援の在り方や子供を見取る技術等について、研鑽を積んでいきましょう。

イ 指定校研究（令和5年度）

(7) 教育研究指定校

	学 校 名	領 域	備 考
1	広見小学校 岩松中学校	学習指導（ICT）	継続（令和4～令和5年）
2	吉原北中学校	学習指導（特別支援）	新規（令和5～令和6年）
3	富士川第一小学校	園小連携	新規（令和5～令和6年）

(イ) 自然保護環境美化活動指定校

	学 校 名	領 域	期 間
1	東小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成18年～）
2	原田小学校	自然保護環境美化活動（ビオトープ活用）	継続（平成19年～）
3	大淵第二小学校	自然保護環境美化活動	平成20年～令和4年
4	田子浦小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成23年～）
5	大淵第一小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成24年～）
6	吉永第一小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成24年～）
7	富士南小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成26年～）
8	神戸小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成26年～）
9	吉原小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成27年～）
10	富士第一小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成27年～）
11	今泉小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
12	元吉原小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
13	富士第二小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
14	岩松小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
15	鷹岡小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
16	丘小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
17	岩松北小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
18	富士中央小学校	自然保護環境美化活動（ビオトープ活用）	継続（平成28年～）
19	青葉台小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
20	須津小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成29年～）
21	広見小学校	自然保護環境美化活動	継続（平成29年～）
22	富士見台小学校	自然保護環境美化活動	継続（令和元年～）
23	富士川第一小学校	自然保護環境美化活動	継続（令和元年～）
24	須津中学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
25	吉原北中学校	自然保護環境美化活動	継続（平成28年～）
26	岳陽中学校	自然保護環境美化活動	継続（平成29年～）
27	岩松中学校	自然保護環境美化活動	継続（平成30年～）
28	富士川第二小中一貫校 松野学園 （富士川第二中学校）	自然保護環境美化活動	継続（令和元年～）
29	吉原東中学校	自然保護環境美化活動	継続（令和2年～）
30	富士南中学校	自然保護環境美化活動	継続（令和2年～）
31	天間小学校	自然保護環境美化活動	継続（令和3年～）
32	伝法小学校	自然保護環境美化活動	継続（令和4年～）

33	吉永第二小学校	自然保護環境美化活動	継続（令和4年～）
34	吉原第三中学校	自然保護環境美化活動	継続（令和4年～）
35	富士中学校	自然保護環境美化活動	継続（令和4年～）
36	富士川第一中学校	自然保護環境美化活動	継続（令和4年～）
37	鷹岡中学校	自然保護環境美化活動	新規（令和5年）

ウ 各層別研修

	名 称	主 題	研 修 月
1	新規採用教職員研修	教職員としての基本的な資質の向上（児童生徒理解、教材作り、授業研究等）	4月～3月
2	3年目教員研修	授業改善や学級づくり、子どもや保護者への対応等について、実践研修や講話、情報交換等を行い、授業力と生徒指導力を高める。個別訪問研修を実施する。	5月～1月
3	ミドルリーダー研修会	自己目標シートをもとに各校で実践を積み上げ、学校運営に参画する意識を持ち、業務遂行力と組織運営力を高める。	5月～1月
4	マイスター研修会	技や観の伝授など、経験を生かした自己研修課題を持ち、各校での実践を通して学校経営に参画する。	5月～1月
5	推進員研修会	教科・領域等による教育研究の推進	4月～2月
6	教育研修会	当面の課題と対応（主幹・教務・研修・生徒指導・新任特別支援教育コーディネーター、小中連携・一貫教育等）	5月～1月
7	教頭研修会	学校経営上の識見・能力、教職員指導のあり方	4月～2月
8	校長研修会	学校経営上の諸問題検討、学校経営の質的向上	4月～3月

エ 県外教育視察研修

小・中教員2人	7月～1月
---------	-------

オ 教育研修推進活動

教育講演会	教育講演会 ロゼシアター 8月1日（火）	
教職員表彰	教職員表彰式 ロゼシアター 8月1日（火）	
一斉授業研究会	小学校 各教科等、中学校 教科外 中学校 各教科	11月8日（水） 11月15日（水）
一般研究（各教科等）	主任による研修 各教科等の担当教員による研修 教員全体の研修	事例研修・授業法研究・評価研修 実践発表 フィールドワーク 教具の作成・資料作成と収集
自主的研修	教育研究実践会・・・健康教育・特別支援等、活動団体への助成	
教員海外派遣研修	小学校教員1人、中学校英語科教員1人をオーシャンサイド市に派遣	
アフター5講座（勤務時間外の希望研修）	授業づくり、情報教育、特別支援教育、生徒指導、英語教育、英会話園小接続、トピック	

カ 研修・発表・指導事業への参加・奨励

講習会	実技講習会 吹奏楽指導者講習会	調査・検査	知能検査（小3・中1） Q-U検査（小5・中1） 新体力テスト
		発表会	英語弁論大会 特別支援学級なかよし運動会
作品展	科学作品展	児童生徒の活動	中学生リーダー研修会

25	富士川第一小	つなぐ	自分の考えを進んで表現する子
26	富士川第二小一貫校 松野学園 (富士川第二小学校)	自ら学び ともにみがき合う	9年間を通して「学びを楽しむ」子供を支える

(イ) 中学校

	学校名	学校教育目標	校内研修テーマ
1	吉原第一中	あこがれ チャレンジ 笑顔 ～夢をもつ子 たくましくがんばる子 仲間とともに喜ぶ子～	かかわり～「伝えて」「きいて」考えを深め合う授業づくり
2	吉原第二中	幸せに気付く生徒	子どもが主体的で協働的に学ぶ授業づくり ～きき合う、学び合う～
3	吉原第三中	高め合うー目標をもつ・学び合う・思いやるー	つなぐ ～ひと もの こと～
4	元吉原中	人として 「熱く 優しく たくましく」	よくきこう もっと考えを伝えよう
5	吉原東中	自ら考え、動く。人のために、自分のために	つなぐ～自ら考え「聴く」「読む」「話す」「書く」～
6	須津中	たくましい生徒 やさしい生徒	夢中になって学び合う生徒
7	大淵中	学び合い 自らを高める 大淵の子	児童生徒が対話を通して学びを深める授業づくり
8	富士中	しなやかに 挑み続ける ～自ら学び、仲間とともに高め合う生徒～	「考えたい」「対話しよう」「やってみよう」が生まれる授業
9	田子浦中	自分から	「他と関わり、自ら学ぶ生徒の育成」 ～「やってみよう」を引き出す指導～
10	岩松中	『い・わ・ま・つ』 い…いつでも自分から動く子 わ…わたしもあなたも大事にする子 ま…学びを楽しみ、表現する子 つ…つながりながら成長する子	学ぶ楽しさを実感できる生徒の育成 ～主体的・対話的で深い学びを目指して～
11	富士南中	やさしく 生きる	対話を通じて仲間と共に考えを深める生徒の育成
12	鷹岡中	自ら学び 高め合う	聴き合い伝え合う中で、全員が参加できる授業 ～自ら学ぶ生徒の育成～
13	岳陽中	一生懸命 がんばる	「自分の思いや考え」を根拠を基に伝えられるようになる
14	吉原北中	自分らしく ともに 輝く	共にチャレンジ ～TEAM よしきた～
15	富士川第一中	つなぐ	学習者が主体となって、学びを楽しむ
16	富士川第二小一貫校 松野学園 (富士川第二中学校)	自ら学び ともにみがき合う	9年間を通して「学びを楽しむ」子供を支える

③ 学区

ア 小学校 (富士川第一小学校及び富士川第二小中一貫校 松野学園(富士川第二小学校)の通学区域は大字名)

学校名	通 学 区 域
吉原小	東本通1.2.3、宮町、吉原本町1.2.3.4、西本通り、伝馬町、西仲町、新追町、青島、津田、荒田島1.2、八代町、新通り、緑町、南町、依田原1.2.3.4、大和町、幸町、昭和通り、住吉町、日吉町1.2.3、東国久保、西国久保、錦町1、永田町、弥生町、新青島、高島、エンゼル町、中央町老番館、吉原緑ヶ丘(芙蓉会)
今泉小	田宿、御殿、吹上、寺市場、市場、一の宮町1.2.3、立小路、栄町、富士見町、水の上、仲町、泉町、鍛冶町1.2.3、上和田町、吉原緑ヶ丘(芙蓉会を除く)、和田町1.2、新橋、依田橋、駿河台1.2.3.4、南仲町、北仲町、新富士見町、春日町
伝法小	宮川町、宮の上、三日市、長者町、伝法町1.2(4-1組を除く)、3、中桁、上田端、田端町、吉原上中町、中村町、千代田町、瓜島、日乃出町、永田町老番館、サーパス永田町、旧伝法永田町地区、富士日乃出町
神戸小	神戸1.2、今宮
元吉原小	鈴川本町、鈴川町3.4.5、鈴川浜町東通り、鈴川浜町中通り、鈴川浜町西通り、今井本町、今井東町、今井毘沙門町、大野町、檜町、田中町、西田中町、柏原町1.2.3
東小	浮島町1.2.3

須津小	中里町1.2.3.4、中里新富町、中里八幡町、川尻町1.2、神谷町1.2.3、増川町1.2.3、江尾町1.2、中里寿町、中里曙町、神谷緑町
吉永第一小	富士岡入町、富士岡町1.2.3、富士岡本花守町、富士岡渋脇町、富士岡花守町、東比奈町1.2.3、中比奈町1.2.3、西比奈町1.2.3
吉永第二小	間門町、鶴無ヶ淵町1.2、桑崎町、石井町、勢子辻、陽光台東、陽光台西、陽光台南
原田小	宇東川町1.2.3、宇東川本町、西滝川町、南滝川町、東滝川町、北滝川町、原田町1.2.3.4、原田本町、吉原中島町1.2、三ッ沢町1.2.3(3組を除く)
大淵第一小	大久保町、大淵町1.2.3、八王子町1.2、八王子本町、穴原町1.2、中野町1.2、落合町、片倉町、三ッ倉町、大富町、次郎長町、境町、城山町、希望ヶ丘、大峯町、富士本中町、富士本西町
富士第一小	本市場1.2.3.4、国久、塔の木、塔の木2、川原宿、藤間、蓼原1.2.3.4.5、十兵衛北、千寿町、柚木、平垣町2.3、銀座町、平垣八幡町、富士本町、富士町、平垣町、平垣北町、水戸島上、浅間町(青葉通り南側)、橋下(3-1~3-10、4-1~4-9、5-1~5-8、6-1~6-5、7-1~7-9班)、松岡東
富士第二小	上横割、十兵衛南町、下横割南、下横割北、水戸島中、水戸島下、水戸島南町、四丁河原南、水戸島上南、橋下(8-1~8-6班)
田子浦小	柳島、柳島日東、川成島、東宮島、新浜、中丸浜、小須、田子、鮫島、江川、前田新田、前田、宮島新田、助六、下川成、中丸丘
岩松小	浦町(身延線西側)、林町、新町、橋下(1-1~1-9、4-10、2-1~2-11班)、四丁河原上、四丁河原下、水神
鷹岡小	厚原西、久沢東、久沢西、久沢南、久沢北、鷹岡本町1.2.3、入山瀬東、入山瀬西、入山瀬天王町、入山瀬久保
広見小	広見町1.2.3.4(県営住宅).5.6.7.8.9、百合ヶ丘、桜ヶ丘町、美原町、若松町2、久保町、三ッ倉南町、石坂町1.2.3.4、源太坂、伝法町2(4-1組)
丘小	傘木、片宿、末広町、厚原中、厚原南、厚原北1.2、厚原東1.2.3、傘木北
富士見台小	富士見台1.2北.2南.3.4東.4西.5.6.7.8、三ッ沢町3(3組)
富士南小	森島、宮下、西宮島、千鳥町、富士見ヶ丘、自由ヶ丘、上五貫島、下五貫島、三四軒屋、靖国町、浜添
天間小	天間南、天間川坂、天間田代、天間北1.2 天間東
岩松北小	四ッ家、上町、富士上中、富士下中、瀬戸河原、富士緑ヶ丘、東田、旭町、滝戸、湯沢平1.2
富士中央小	青葉町、浅間町(青葉通り北側)、本市場新田、松本、富士中島上、富士中島下、中島新道町、浦町(身延線東側)、くすの木町
青葉台小	木の宮町、西木の宮町、東木の宮、一色、荻の原、茶の木平、青葉台南、高山、若松町1.3
富士川第一小	木島、岩淵、中之郷
<small>富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校)</small>	南松野、北松野、中野台一丁目、中野台二丁目

イ 中学校

学校名	通学区域
吉原第一中	吉原小学校区及び伝法小学校区
吉原第二中	今泉小学校区及び青葉台小学校区
吉原第三中	吉永第一小学校区のうち中比奈町1.2.3、西比奈町1.2.3及び原田小学校区
元吉原中	元吉原小学校区
吉原東中	吉永第一小学校区(ただし中比奈町1.2.3、西比奈町1.2.3を除く)
須津中	東小学校区及び須津小学校区
大淵中	大淵第一小学校区
富士中	富士第一小学校区及び富士中央小学校区

学校名	通学区域
田子浦中	田子浦小学校区
岩松中	岩松小学校区及び岩松北小学校区
富士南中	富士第二小学校区及び富士南小学校区
鷹岡中	鷹岡小学校区及び天間小学校区
岳陽中	広見小学校区及び丘小学校区
吉原北中	神戸小学校区、吉永第二小学校区、富士見台小学校区
富士川第一中	富士川第一小学校区
<small>富士川第二中一貫校 松野学園 (富士川第二中学校)</small>	富士川第二小中一貫校 松野学園(富士川第二小学校)校区

ウ 特別支援学級

(7) 知的障害

学校名	通 学 区 域	学校名	通 学 区 域
吉原小	吉原小学校区	岩松小	岩松小学校区
今泉小	今泉小学校区	鷹岡小	鷹岡小学校区
伝法小	伝法小学校区	広見小	広見小学校区
神戸小	神戸小学校区	丘小	丘小学校区
元吉原小	元吉原小学校区	富士見台小	吉永第二小、富士見台小学校区
須津小	東小、須津小学校区	富士南小	富士南小学校区
吉永第一小	吉永第一小学校区	天間小	天間小学校区
原田小	原田小学校区	岩松北小	岩松北小学校区
大淵第一小	大淵第一小学校区	富士中央小	富士中央小学校区
富士第一小	富士第一小学校区	青葉台小	青葉台小学校区
富士第二小	富士第二小学校区	富士川第一小	富士川第一小学校区
田子浦小	田子浦小学校区	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小)	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校) 校区
学校名	通 学 区 域	学校名	通 学 区 域
吉原第一中	吉原小、伝法小学校区	岩松中	岩松小、岩松北小学校区
吉原第二中	今泉小、青葉台小学校区	富士南中	富士第二小、富士南小学校区
吉原第三中	吉永第一小、原田小学校区	鷹岡中	鷹岡小、天間小学校区
元吉原中	元吉原小学校区	岳陽中	広見小、丘小学校区
須津中	東小、須津小学校区	吉原北中	神戸小、吉永第二小、富士見台小学校区
大淵中	大淵第一小学校区	富士川第一中	富士川第一小学校区
富士中	富士第一小、富士中央小学校区	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二中)	富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校) 校区
田子浦中	田子浦小学校区		

(イ) 自閉症・情緒障害

学校名	通 学 区 域
吉原小	吉原小、今泉小学校区
伝法小	伝法小学校区
神戸小	神戸小、吉永第二小、富士見台小学校区
須津小	東小、須津小学校区
元吉原小	元吉原小学校区
吉永第一小	吉永第一小学校区
原田小	原田小学校区
大淵第一小	大淵第一小学校区
富士第一小	富士第一小、富士中央小学校区
富士第二小	富士第二小学校区
田子浦小	田子浦小学校区
広見小	広見小、青葉台小学校区
丘小	丘小学校区
富士南小	富士南小学校区
天間小	鷹岡小、天間小学校区
岩松北小	岩松小、岩松北小学校区
富士川第一小	富士川第一小、富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校) 校区
吉原第一中	吉原小、今泉小、伝法小学校区
吉原第三中	神戸小、吉永第一小、吉永第二小、原田小、富士見台小学校区
須津中	元吉原小、東小、須津小学校区
大淵中	大淵第一小学校区
富士中	富士第一小、富士中央小学校区
富士南中	富士第二小、富士南小学校区

田子浦中	田子浦小学校区
鷹岡中	岩松小、鷹岡小、天間小、岩松北小学校区
岳陽中	広見小、丘小、青葉台小学校区
富士川第一中	富士川第一小、富士川第二小中一貫校 松野学園（富士川第二小学校）校区

(肢体不自由特別支援学級は市内全域を伝法小学校、富士中学校の学区とする。)

④ 特別支援学級

ア 小学校特別支援学級一覧

令和5年5月1日現在

学校名	児童数			学級		設置年度
	男	女	計	数	障害区分	
吉原小学校	8	6	14	2	知的学級	昭和45年
	8	1	9	2	自・情緒学級	平成4年
今泉小学校	8	2	10	2	知的学級	昭和46年
伝法小学校	9	2	11	2	知的学級	昭和27年
	2	2	4	1	肢体学級	平成23年
	4	1	5	1	自・情緒学級	令和4年
神戸小学校	1	0	1	1	知的学級	平成29年
	1	0	1	1	自・情緒学級	令和3年
元吉原小学校	3	3	6	1	知的学級	昭和46年
	1	0	1	1	自・情緒学級	令和5年
須津小学校	9	5	14	2	知的学級	平成4年
	5	2	7	1	自・情緒学級	平成27年
吉永第一小学校	5	4	9	2	知的学級	平成27年
	2	1	3	1	自・情緒学級	平成27年
原田小学校	5	1	6	1	知的学級	昭和36年
	3	2	5	1	自・情緒学級	令和2年
大淵第一小学校	10	5	15	2	知的学級	昭和50年
	5	0	5	1	自・情緒学級	平成23年
県立吉原林間学園	14	9	23	4	自・情緒学級	昭和37年
富士第一小学校	8	6	14	2	知的学級	昭和44年
	6	0	6	1	自・情緒学級	平成30年
富士第二小学校	3	6	9	2	知的学級	昭和34年
	3	0	3	1	自・情緒学級	平成21年
田子浦小学校	4	2	6	1	知的学級	昭和39年
	4	0	4	1	自・情緒学級	令和4年
岩松小学校	4	2	6	1	知的学級	昭和39年
鷹岡小学校	3	3	6	1	知的学級	昭和36年
広見小学校	7	5	12	2	知的学級	昭和60年
	5	2	7	1	自・情緒学級	平成5年
丘小学校	9	3	12	2	知的学級	平成29年
	4	0	4	1	自・情緒学級	令和2年
富士見台小学校	6	4	10	2	知的学級	平成24年
富士南小学校	12	2	14	2	知的学級	平成18年
	7	1	8	1	自・情緒学級	令和3年
天間小学校	2	0	2	1	知的学級	平成26年
	3	2	5	1	自・情緒学級	平成28年
岩松北小学校	6	7	13	2	知的学級	平成21年
	6	1	7	1	自・情緒学級	令和2年
富士中央小学校	6	2	8	1	知的学級	令和2年
青葉台小学校	4	4	8	1	知的学級	令和元年
富士川第一小学校	3	1	4	1	知的学級	昭和39年
	3	2	5	1	自・情緒学級	平成14年
富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二小学校)	7	3	10	2	知的学級	平成29年
計	228	104	332	61		

イ 中学校特別支援学級一覧

令和5年5月1日現在

学 校 名	生 徒 数			学 級		設 置 年 度
	男	女	計	数	障 害 区 分	
吉原第一中学校	8	4	12	2	知的学級	昭和29年
	6	3	9	2	自・情緒学級	平成14年
吉原第二中学校	5	2	7	1	知的学級	昭和49年
吉原第三中学校	6	3	9	2	知的学級	平成28年
	4	0	4	1	自・情緒学級	令和5年
元吉原中学校	1	0	1	1	知的学級	令和元年
須津中学校	3	3	6	1	知的学級	平成7年
	0	1	1	1	自・情緒学級	平成28年
大淵中学校	8	5	13	2	知的学級	平成17年
	0	0	0	0	自・情緒学級	平成26年
県立吉原林間学園	5	4	9	2	自・情緒学級	昭和58年
富士中学校	7	2	9	2	知的学級	昭和41年
	8	2	10	2	自・情緒学級	令和2年
	2	0	2	1	肢体学級	平成28年
田子浦中学校	5	4	9	2	知的学級	昭和48年
	0	2	2	1	自・情緒学級	令和5年
岩松中学校	3	2	5	1	知的学級	昭和42年
富士南中学校	12	6	18	3	知的学級	昭和37年
	3	2	5	1	自・情緒学級	令和4年
鷹岡中学校	3	2	5	1	知的学級	昭和38年
	1	1	2	1	自・情緒学級	平成29年
岳陽中学校	5	5	10	2	知的学級	平成5年
	2	1	3	1	自・情緒学級	平成19年
吉原北中学校	5	2	7	1	知的学級	平成25年
富士川第一中学校	1	0	1	1	知的学級	昭和42年
	2	0	2	1	自・情緒学級	平成16年
富士川第二小中一貫校 松野学園 (富士川第二中学校)	2	2	4	1	知的学級	令和4年
計	107	58	165	37		

※令和5年度は、元吉原小学校、吉原第三中学校、田子浦中学校に特別支援学級（自閉・情緒）を新設した。また、富士川第一中学校に特別支援学級（自閉・情緒）を再設した。

⑤ 学校体育

ア 小学校（令和5年度）

事業名	期間	参加校	会場	内容
体力アップコンテスト	令和5年5月 ～令和6年1月	26校	各小学校	みんなで8の字とび・ドッジボールラリー・ジャンプ・リレー・ダンス等

イ 中学校（令和5年度）

事業名	期間	参加人員	会場	内容
大会 中学校総合 体育大会	6/24～ 9/16 ※5/1現在	約5,000人	富士総合 運動公園 他	野球・ソフトボール・ソフトテニス・バレーボール・卓球・バスケットボール・サッカー・剣道・水泳・陸上競技・駅伝

ウ 富士市小中学校 新体カテストの結果

小学校（令和4年度）

	5年生		6年生	
	男子	女子	男子	女子
握力(kg)	○17.04	○16.99	○19.82	19.11
上体起こし(cm)	△18.41	△17.19	△19.88	△17.73
長座体前屈(cm)	△32.81	△36.73	△33.85	△38.17
反復横とび(回)	△40.60	△38.09	△42.75	△39.54
20mシャトルラン(回)	△45.63	△35.82	△50.22	△39.17
50m走(秒)	△9.51	△9.80	△9.05	△9.37
立ち幅とび(cm)	△151.82	△143.75	△162.99	△151.31
ソフトボール投げ(m)	△19.50	△12.86	△22.21	△14.52

○県と全国の平均を上回っている。 △県と全国の平均を下回っている。

中学校（令和4年度）

	1年生		2年生		3年生	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
握力(kg)	○26.61	○23.69	○32.95	○25.43	○36.88	○26.60
上体起こし(cm)	△23.63	△19.00	○27.53	△22.45	△29.27	△23.12
長座体前屈(cm)	○43.85	○46.57	○51.20	○52.89	○53.76	○53.51
反復横とび(回)	△49.41	△44.73	△52.91	△46.43	△55.33	△47.37
持久走(秒)	△433.37	△308.07	△404.67	△295.22	△388.28	△296.47
50m走(秒)	○8.30	△9.02	○7.66	○8.64	○7.32	8.60
立ち幅とび(cm)	○191.48	○169.24	○210.59	○176.55	○220.40	△177.82
ハンドボール投げ(m)	○19.25	○12.19	○23.12	○14.26	○25.06	○14.87

○県と全国の平均を上回っている。 △県と全国の平均を下回っている。

⑥ 学校保健

ア 重点目標

教育活動全体の中で進める健康・安全教育の推進

(7) 体力の向上

子ども自らが挑む身体活動（一人一人にめあてを持たせる）

体力作りの中核となる体育学習（活発な身体活動の実践）

(4) 保健指導

生活に生かされる指導（実践の具体的な方法を見つけさせる）

習慣化を図る指導（継続的に繰り返し、保護者との連携を取る）

(7) 安全指導

実践に結びつく指導（訓練や練習の場を作る）

避難訓練の充実（多様な場面を計画的に設定）

イ 健康・安全の指導に関すること

(7) 学校保健：学校感染症等の事後処理、保健主事・養護教諭研修会、医薬品等の購入・配布

(4) 学校環境衛生：学校環境衛生の諸検査・水質検査（上水道の日常検査、プール水の検査）

(7) 統計調査研究：研究資料の作成（スポーツ振興センター・学校保健・学校環境衛生）

(1) 児童・生徒及び教職員の健康診断：児童生徒の諸検査（尿・歯・心臓病検診・小児生活習慣病予防他）、教職員の健康診断、事後措置の徹底

(7) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師：委嘱・職務準則

(7) 自然教室事業：みどりの学校・健康教室の実施

(7) 学校保健会：学校保健会理事会、県学校保健大会、講演会開催

(7) スポーツ振興センター：給付契約・災害給付申請・支払い・保護者負担金徴収事務

ウ 小・中学校在学者の体位比較（身長・体重）

令和4年度

区分			男			女		
			全国	県	富士市	全国	県	富士市
身長 (cm)	小学校	1年	116.7	116.5	116.7	115.8	115.5	115.8
		2年	122.6	122.5	123.0	121.8	121.6	121.9
		3年	128.3	127.9	128.8	127.6	127.6	127.9
		4年	133.8	133.2	133.8	134.1	133.4	134.6
		5年	139.3	138.8	139.4	140.9	140.4	140.9
		6年	145.9	145.2	146.0	147.3	147.1	147.3
	中学校	1年	153.6	153.0	153.6	152.1	151.6	152.4
		2年	160.6	160.1	161.1	155.0	154.7	154.5
		3年	165.7	165.2	165.5	156.5	156.2	155.9
体重 (kg)	小学校	1年	21.7	21.5	21.4	21.2	21.1	21.2
		2年	24.5	24.1	24.4	23.9	23.7	23.8
		3年	27.7	27.3	28.1	27.0	26.8	27.0
		4年	31.3	30.7	31.5	30.6	30.1	31.0
		5年	35.1	34.5	35.6	35.0	34.4	35.1
		6年	39.6	38.9	39.8	39.8	39.5	40.0
	中学校	1年	45.2	44.3	45.2	44.4	43.6	45.2
		2年	50.0	48.8	51.0	47.6	46.8	47.4
		3年	54.7	53.4	55.0	50.0	49.3	49.8

※国、県平均は令和3年度平均値

エ 災害の種類別発生状況（件）

令和4年度

区分	骨折	捻挫	脱臼	挫傷・打撲	靭帯損傷・断裂	挫創	切創・刺創	割創・裂創	擦過傷	熱傷・火傷	歯牙破折	その他	合計
小学校	119	72	10	200	3	28	18	6	4	1	3	57	521
中学校	113	67	6	126	12	5	2	1	2	2	2	38	376
高等学校	16	19	1	8	10	0	1	0	0	0	1	10	66
合計	248	158	17	334	25	33	21	7	6	3	6	105	963

オ 災害発生の場所（件）

令和4年度

校種別場所別		小学校	中学校	高等学校	合計	
学 校 内	校 舎 内	教室	122	35	0	157
		実習実驗室	5	3	0	8
		体育館・屋内運動場	86	124	17	227
		講堂	0	0	0	0
		遊戯室	0	0	0	0
		廊下	22	14	0	36
		昇降口・玄関	9	1	0	10
		階段	17	8	0	25
		ベランダ	0	0	0	0
		屋上	0	0	0	0
		便所	2	1	0	3
		その他	2	0	0	2
		小計	265	186	17	468

校舎外	運動場・校庭	176	133	36	345
	プール	6	4	0	10
	排水溝	0	0	0	0
	手足洗場	1	0	0	1
	水飲み場	2	0	0	2
	農場	0	0	0	0
	その他	5	0	0	5
	小計	190	137	36	363
学校外	道路	64	11	6	81
	公園・遊園地	1	1	0	2
	運動場・競技場	0	25	2	27
	体育館	0	10	4	14
	山林野	1	0	1	2
	海・湖・沼・池	0	0	0	0
	河川	0	0	0	0
	その他	0	6	0	6
小計	66	53	13	132	
合計	521	376	66	963	

カ 災害発生の時

令和4年度

区分	内容	小学校		中学校		高等学校		合計	
		件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)	件数	率(%)
各教科等	各教科、総合的な学習の時間等	190	36.5	141	37.5	10	15.2	341	35.4
特別活動 (除学校行事)	学級(ホームルーム)活動、給食指導、日常の清掃、クラブ活動等	43	8.3	16	4.3	0	0	59	6.1
学校行事	運動会・体育祭、遠足、修学旅行、その他集団宿泊的行事等	4	0.8	20	5.3	2	3.0	26	2.7
課外指導	部活動、林間学校等	1	0.2	137	36.4	48	72.7	186	19.3
休憩時間	昼食時休憩時間中、始業前・授業終了後の特定時間中等	220	42.2	51	13.6	0	0	271	28.1
通学中	登校中、下校中等	63	12.1	11	2.9	6	9.1	80	8.3
合計		521		376		66		963	

※件数は、給付申請があったもの。

※率は、小数第二位を四捨五入して算出。

⑦ 学校給食

ア 重点目標 心を育む楽しい給食

(ア) ゆとりある給食時間：落ちついた雰囲気です食事を楽しむ

(イ) 全校職員の共通理解に基づいた給食指導：安全指導・衛生的な習慣・食事マナー

(ウ) 楽しい給食時間の工夫：心ひらく時間の中で食物と健康に関心を持つ



R4 ふじっぴー給食

イ 学校給食の概要

(ア) 給食実施の沿革

- 昭和23年 ミルク給食、みそ汁給食開始
- 昭和33年 週5回のパン・牛乳・おかずの完全給食に切り替え始まる。
- 昭和44年 ソフト麺導入
- 昭和47年 小・中学校全校で完全給食が実施される。
- 昭和48年 富士市学校給食会設立
- 昭和55年 米飯給食週2回実施
- 昭和56年 第1回富士市学校給食展開催
- 昭和62年 米飯給食週2.5回全校実施・ポリプロピレン食器導入
- 平成2年 岩松小に初めてランチルーム設置・富士市学校給食検討委員会設立
- 平成4年 全校で米飯給食週3回実施・焼物機導入
- 平成12年 生ゴミ処理機導入開始（伝法小・富士南中学校から）
- 平成13年 真空冷却機導入開始・給食作業にドライ運用導入
- 平成20年 完全ドライ方式の給食棟が伝法小学校に建つ。（9月～）
11月1日合併により富士川学校給食センター（小2校・中2校）が加わる。
- 平成21年 学校における食育の推進（学校給食法改正）
- 平成25年 生ゴミ処理プラントによるリサイクル処理開始
- 平成28年 完全ドライ方式の給食室を岩松小学校改築に合わせ整備
- 令和2年 富士市学校給食運営審議会設立
- 令和5年 学校給食費の公会計化開始

(イ) 学校給食の指導に関すること

- 学校給食の指導—栄養士未配置校への定期訪問、給食施設・設備の点検並びに衛生管理指導
- 栄養士・調理員の研修指導—栄養士研修会、主任調理員研修会、調理従事職員研修会、
正規調理員自主研修会
- 栄養士・調理員の健康管理—保菌検査・学校給食日常点検表の実施指導
- 調査統計—学校給食調査、給食施設台帳整備、朝食調査、地場産品使用状況調査等
- 給食施設・設備—備品の把握・購入・修繕に関すること
- 富士市学校給食運営審議会—学校給食の運営に関すること、給食費に関すること

ウ 実施状況

令和5年度

区 分	小 学 校	中 学 校
実 施 校	24校 (単独校調理場方式)	14校 (単独校調理場方式)
	2校 (共同調理場方式)	2校 (共同調理場方式)
栄 養 士	20人 (内栄養教諭9人)	7人 (内栄養教諭4人)
調 理 員	137人	75人
	13人 (富士川学校給食センター)	
給食予定回数	180回	
米飯実施状況	週3.0回	
給 食 費 一食当たり単価	299円	354円

エ 学校給食費の移り変わり

年度		H12~17	H18	H19	H20 (10月~)	H21 (センター)	H22~27 (センター)	H28~30 (センター)	R1~4 (センター)	R 5
		給食費 月額 円	小学校	4,000	4,000	4,000	4,000 (4,500)	4,500 (4,300)	4,500 (4,300)	4,500 (4,300)
中学校	4,740		4,740	4,740	4,740 (5,340)	5,340 (5,100)	5,340 (5,100)	5,340 (5,100)	5,800 (5,560)	
一食当たり 単価 円	小学校	243	242	243	243 (274)	274 (261)	272 (260)	275 (263)	299 (287)	299
	中学校	288	287	288	288 (325)	325 (310)	323 (308)	326 (312)	354 (340)	354
年間給食回数 回		181	182	181	181	181	182	180	180	180

オ 児童・生徒の栄養摂取状況

令和5年5月

区 分	栄 養 量				
	小 学 校 (中学年)		中 学 校		
	文部科学省基準	富 士 市	文部科学省基準	富 士 市	
エネルギー kcal	650		642	830	791
たんぱく質 g	21.1~32.5		25.3	27.0~41.5	30.6
脂 肪 g	14.4~21.7		21.4	18.4~27.7	25.4
カルシウム mg	350		327	450	347
鉄 分 mg	3.0		2.7	4.5	3.4
ビタミンA (μgRE)	200		224	300	270
ビタミンB ₁ mg	0.40		0.46	0.50	0.60
ビタミンB ₂ mg	0.40		0.54	0.60	0.60
ビタミンC mg	25		37	35	43
食 物 繊 維 g	4.5以上		4.5	7.0以上	5.7

カ 児童生徒の食品摂取状況 (g) 米飯週3回食

令和5年5月

区 分	小 学 校 (中学年)		中 学 校	
	文部科学省基準	富 士 市	文部科学省基準	富 士 市
米・大麦等	46	46.5	66	65.2
小麦粉 (パン・めん他)	17	18.8	28	22.2
魚介類・獣鳥類・卵類	37	48.6	52	62.0
乳 類	210	216.3	212	218.1
豆 類・豆製品	21	6.0	24	7.8
いも及び澱粉	30	14.6	35	18.0
野菜・きのこ類	97	86.2	121	109.8
果 実 類	32	4.0	40	4.1
油 脂 類	3.0	4.5	4	5.7
砂 糖 類	3.0	6.7	4	7.7
種 実 類	3.0	0.4	3.5	0.6
藻 類	2.0	0.4	4.0	0.5

(2) 高等学校

① 富士市内高等学校一覧

令和5年5月1日現在

学校名	区分	所在地	電話番号	開校年月	生徒数(人)		学級数	教員数(人)
富士市立高等学校		比奈 1654 番地	34-1024	昭和37年4月	全日制	645	18	76
静岡県立吉原工業高等学校		比奈 2300 番地	34-1045	昭和32年4月	全日制	335	14	61
静岡県立吉原高等学校		今泉 2160 番地	52-1440	明治42年4月	全日制	506	15	40
静岡県立富士東高等学校		今泉 2921 番地	21-4371	昭和53年4月	全日制	611	15	45
静岡県立富士高等学校		松本 17 番地	61-0100	大正12年4月	全日制	854	21	54
					定時制	83	5	9
富士見高等学校(私立)		平垣町1番1号	61-0250	昭和3年4月	全日制	1,048	34	82
計						4,082	122	367

② 富士市立高等学校

ア 学校の概要

校長 櫻井 祥行

所在地 静岡県富士市比奈 1654 番地

位置 東経 38° 43' 43" 北緯 35° 9' 50" 海拔 27m

課程 全日制 男女共学

学科 総合探究科・ビジネス探究科・スポーツ探究科

創立 昭和 37 年 4 月 1 日

イ 校地

区分	建物敷地	運動場	第二運動場	テニスコート	プール	その他	合計
面積(㎡)	14,928	14,450	19,105	2,574	1,795	4,112	56,964

ウ 主な施設

区分	校舎棟	特別教室棟	体育館	錬成館	秀麗館	室内練習場
面積(㎡)	8426.01	2310.68	3808.66	1116.89	702.04	498.00



校舎



運動場

エ 学校の沿革

昭和36年3月17日	吉原市立商業高等学校設置、吉原市議会にて議決、定員200人(商業科5クラス)
昭和37年4月1日	吉原市立商業高等学校設立認可(静岡県)
昭和37年4月10日	開校並びに入学式、新入生244人、翌11日より穆清中学にて授業開始
昭和37年11月27日	校舎落成式
昭和38年4月	定員300人(商業科7クラス)
昭和41年4月	普通課程併設、定員350人(普通科2クラス、商業科6クラス)
昭和41年11月1日	合併に伴い、富士市立吉原商業高等学校となる

昭和45年 7月	校歌制定
昭和46年 4月	定員 360 人(商業科 8 クラス)
昭和47年 4月	普通科廃止
昭和48年 4月	小学科制発足、定員 360 人(営業科 2、経理科 2、事務科 4 クラスの 3 科を設置)
昭和50年 3月	商業棟竣工
昭和61年 4月	小学科制解消、定員 360 人(商業科 A コース 6、商業科 B コース 1、情報処理コース 1 クラスの 3 コースに変更)、制服制定
昭和63年 4月	小学科制廃止
平成元年 3月	第二運動場(野球場)落成
平成 2 年 4月	総合実践コンピューター導入、定員 450 人(商業科 A コース 6、商業科 B コース 1、情報処理コース 2 クラス)
平成 3 年 4月	定員 360 人(商業科 A コース 5、商業科 B コース 1、情報処理コース 2 クラス)
平成 5 年 3月	新校舎竣工
平成 5 年 9月	新校舎落成式
平成 6 年 4月	定員 336 人(商業経済コース 5、進学コース 1、情報処理コース 2 クラスに変更)
平成 7 年 4月	定員 328 人
平成 8 年 4月	定員 320 人
平成 9 年10月	創立 35 周年記念式典挙行
平成11年 4月	校内ネットワーク導入、定員 320 人(商業経済コース 4、進学コース 1、情報処理コース 3 クラスに変更)
平成14年 4月	定員 280 人(商業経済コース 4、進学コース 1、情報処理コース 2 クラスに変更)
平成15年 4月	定員 280 人(ビジネスコース 4、進学コース 1、情報処理コース 2 クラスに変更)
平成16年 4月	定員 240 人(ビジネスコース 3、進学コース 1、情報処理コース 2 クラスに変更)
平成19年 5月	重層屋内運動場竣工
平成20年 4月	定員 200 人
平成21年 4月	定員 240 人
平成21年 6月	富士市立高等学校開設準備室設置
平成21年 9月	寄宿舎(秀麗館)竣工
平成22年 9月	全天候型(人工芝)運動場改修
平成23年 4月	富士市立高等学校に名称変更、定員 240 人(総合探究科 3、ビジネス探究科 2、スポーツ探究科 1 クラスの 3 学科を設置)、制服改定
平成23年 4月	富士市立高等学校教育推進室設置
平成23年11月	創立 50 周年記念式典挙行
平成25年 3月	商業科閉科
平成25年 6月	学校運営協議会設置
平成25年 7月	新錬成館竣工
平成30年 3月	テニスコート(砂入り人工芝)・照明灯改修
令和 2 年 3月	感染症対策により臨時休校措置がとられる
令和 2 年 5月	在宅生徒とのオンラインによるホームルームや授業形式の学習を行う
令和 5 年 1月	校内 LAN 環境整備
令和 5 年 4月	全生徒へタブレット型パソコンを貸与

オ 生徒数

令和5年5月1日現在

学年 科	1 年				2 年				3 年				合 計			
	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計
総合探究	3	55	57	112	3	51	56	107	3	62	48	110	9	168	161	329
ビジネス探究	2	24	56	80	2	23	43	66	2	18	32	50	6	65	131	196
スポーツ探究	1	33	9	42	1	30	10	40	1	31	7	38	3	94	26	120
合計	6	112	122	234	6	104	109	213	6	111	87	198	18	327	318	645

カ 出身中学校別生徒数

令和5年5月1日現在

出身中学校	学 年			計
	1 年	2 年	3 年	
吉 原 一	18	10	16	44
吉 原 二	23	22	28	73
吉 原 三	11	9	7	27
元 吉 原	2	2	3	7
吉 原 東	7	12	2	21
須 津	22	20	23	65
大 淵	5	10	4	19
富 士	14	4	1	19
富 士 南	3	9	3	15
田 子 浦	7	8	7	22
岩 松	6	4	7	17
鷹 岡	2	4	6	12
岳 陽	29	25	21	75
吉 原 北	19	19	15	53
富 士 川 一	1	0	1	2
富 士 川 二	0	0	1	1
富 士 見	1	0	0	1
市 内 計	170	158	145	473
富 士 宮 市	6	6	4	16
沼 津 市	19	19	18	56
静 岡 市	8	5	6	19
上記外県内市町	9	10	11	30
県 外	22	15	14	51
市 外 計	64	55	53	172
総 計	234	213	198	645

キ 進路状況

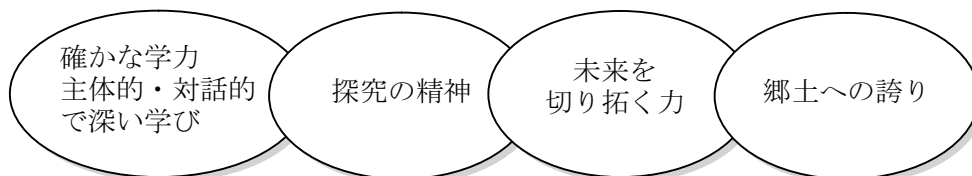
令和5年5月1日現在

区分	年度	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
大学	四年制大学	74	31	105	58	47	105	89	31	120
	短期大学	1	13	14	3	12	15	0	14	14
専修・各種学校		21	58	79	24	48	72	17	41	58
就職	民間	11	21	32	3	19	22	6	18	24
	公務員	3	0	3	3	0	3	2	1	3
進学準備		2	0	2	3	0	3	1	0	1
その他		1	2	3	1	0	1	1	2	3
計		113	125	236	95	126	221	116	107	223

ク 教育方針

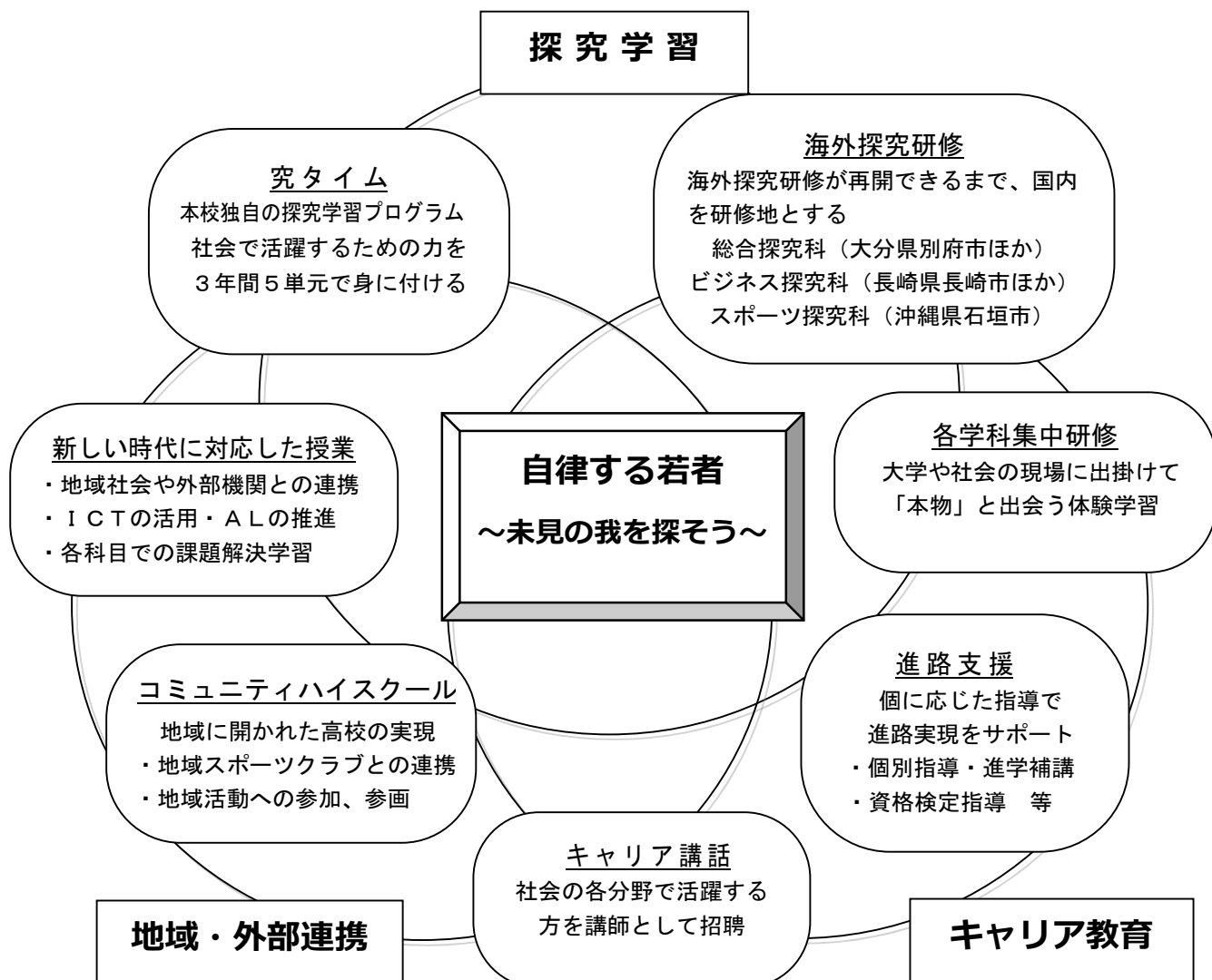
(ア) 本校のコンセプト：C D I

郷土愛を胸に、夢の実現にチャレンジし、様々な世界で活躍する若者を育成する。



- **Community** (コミュニティハイスクール)
地域、学校との連携を図り「自律する若者」を育てる高校
- **Dream** (ドリカムハイスクール)
夢を持ち続け、生涯にわたって学び続ける力をはぐくむ夢実現高校
- **Inquiry** (探究ハイスクール)
物事の本質を追究し、自分自身と向かい合い、向上心と探究心に満ちた高校

(イ) 特徴ある教育スタイル



ケ 目指す学校像

(7) 教育目標

自律する若者の育成

CDI（「コミュニティハイスクール」、「ドリカムハイスクール」、「探究ハイスクール」）の実現に向け、自然と地域を愛し、富士市や社会に貢献できる人材を輩出する。

- ・コミュニティハイスクール
人との関わりを大切にし、地域社会で主体的に活躍する生徒を育てる
- ・ドリカムハイスクール
人生の目標や夢を持ち、その実現に向けて挑戦する生徒を育てる
- ・探究（インクワイアリー）ハイスクール
探究の見方と考え方を働かせ、本質を追求し、課題を解決する生徒を育てる

(イ) 教育目標具現化の柱

- ・ 基本的な生活習慣、社会人としての資質・能力を身に付けるため、授業や部活動、学校行事の充実を図り、「豊かな人間性」や「良好な人間関係」を育てる学校（主体性、協働する力）
- ・ キャリア教育を推進することにより、生徒が夢を持ち、「確かな学力」を身に付けることで、進路実現を支援する学校（チャレンジ精神、実行力）
- ・ 魅力ある専門教育と学科の特色を生かし、教育課程の充実に努め、「主体的・対話的で深い学び」による「魅力ある授業」を展開できる学校（論理的思考力、傾聴力、課題解決力）
- ・ 家庭・PTA・地域と連携した教育活動を推進し、「社会に開かれた教育」を実現するとともに、保護者や地域から信頼される学校
- ・ 教育環境の整備・充実及び予算の適正かつ効率的な執行を目指す学校



国内探究研修（海外代替）
総合探究科：立命館アジア太平洋
大学での研修（大分県別府市）



国内探究研修（海外代替）
ビジネス探究科：ハウステンボ
スでの研修（長崎県佐世保市）



国内探究研修（海外代替）
スポーツ探究科：マングローブ林
でのSUP体験（沖縄県石垣市）



中学生一日体験入学
800人を超える参加者（中学生と
その保護者）を迎える



市役所プランの実現
学校給食メニューを販売し、その売
り上げを子ども食堂などへ寄付



デフキッズサッカー教室
視覚障害のある子どもたちにス
ポーツに親しむ機会を提供

【(関連事業) 幼稚園】

市立幼稚園では、小学校以降の教育とは異なり、教科書を使わず、遊びを通しての総合的な指導を行っている。幼児期に思い切り遊ぶことで、その後の学びや創造性が豊かになることが、文部科学省の幼稚園教育要領に示されている。子ども自らが興味や関心をもち、身の回りの「ひと・もの・こと」に関わりながら「遊び」を展開することは、小学校以降で育もうとする「生きる力」の基盤になる。

本市では、機構改革により、平成20年度に市立幼稚園が教育委員会から市長事務部局保育幼稚園課へ移管された。現在は、関連事業として連携を図っている。

① 園児及び教職員数

ア 市立幼稚園、認定こども園 (子ども・子育て支援法第19条第一項：第1号第2号に規定されている子どもの数)

園名	学級	総数			3歳児			4歳児			5歳児			教員	職員	計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
昭和	3	33	26	59	9	13	22	12	6	18	12	7	19	10	2	12
田子浦	6	62	46	108	25	15	40	13	15	28	24	16	40	19	1	20
岩松	4	37	22	62	10	11	21	9	7	16	16	9	25	14	1	15
天間	3	29	24	53	5	8	13	10	7	17	14	9	23	9	1	10
富士川第一	2	4	9	13	0	0	0	2	3	5	2	6	8	6	1	7
松野	6	39	52	88	19	10	29	20	13	33	15	11	26	26	0	26
公立計	24	204	179	383	68	57	125	66	51	117	83	58	141	84	6	90

イ 私立幼稚園、認定こども園

園名	学級	総数			3歳児			4歳児			5歳児			教員	職員	計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
吉原聖母	5	51	54	105	15	15	30	13	18	31	23	21	44	11	1	12
鈴川	3	27	16	43	10	2	12	5	8	13	12	6	18	12	4	16
須津	7	67	54	121	17	16	33	25	16	41	25	22	47	22	3	25
いまいづみ	9	110	108	218	33	35	68	39	31	70	38	42	80	21	2	23
曙	10	119	96	215	45	33	78	36	33	69	38	30	68	38	2	40
神戸	7	32	24	56	11	6	17	12	6	18	9	12	21	15	0	15
富士ふたば	13	143	135	278	49	46	95	45	33	78	49	56	105	39	2	41
たかおか	9	81	84	165	21	24	45	26	29	55	34	31	65	34	5	39
するが	13	153	142	295	47	38	85	56	50	106	50	54	104	25	1	26
わかば	9	67	74	141	27	16	43	26	27	53	14	31	45	30	3	33
富士リズム	11	99	100	199	29	27	56	38	37	75	32	36	68	19	5	24
ゆきよし	6	63	52	115	16	15	31	17	15	32	30	22	52	13	1	14
藤田	6	58	55	113	23	12	35	18	23	41	17	20	37	11	2	13
みのる	6	67	47	114	21	15	36	21	17	38	25	15	40	28	7	35
富士中央	5	52	47	99	17	18	35	16	13	29	19	16	35	23	0	23
富士光明	6	58	59	117	16	22	38	20	15	35	22	22	44	15	2	17
さくら台	6	46	53	99	14	15	29	17	16	33	15	22	37	28	3	31
富士ふたばこども園	3	27	30	57	9	13	22	6	9	15	12	8	20	19	0	19
私立計	134	1320	1230	2550	420	368	788	436	396	832	464	466	930	403	43	446

② 市立幼稚園・こども園一覧

園名	所在地	創立年月	敷地(m ²)	建物面積(m ²)
昭和幼稚園	比奈160番地	昭和27年4月	5,564	1,309
田子浦幼稚園	川成島138番地の10	昭和28年4月	4,573	1,449
岩松幼稚園	松岡804番地	昭和27年4月	4,013	1,415
天間幼稚園	天間1047番地の10	昭和47年4月	3,590	959
富士川第一幼稚園	岩淵107番地	大正15年6月	821	469
松野こども園	北松野1825番地の10	平成28年4月	4,763	1,046

③ 教育・研修

ア 指定園研修

富士市立富士川第一幼稚園（令和5年度～令和6年度）

研究テーマ「わくわく、ドキドキ、やってみよう！

～豊かな表現が生まれるための援助や環境の工夫～

イ 指定研修のあゆみ（平成27年度以降）

園名	主 題	指定年度
田子浦幼稚園	人との関わりの中で、たくましい心を育てる ～異年齢の関わりの中で～	平成27～28年度
昭和幼稚園	思いを伝え合って遊びを楽しむ子にするための援助の工夫	平成29～30年度
岩松幼稚園	豊かなことばを目指して ～思いを出し合える仲間になるための環境の工夫～	令和元～2年度
原田幼稚園	主体的な子どもを育む環境構成 ～少人数の良さを生かした保育～	令和3～4年度

④ 市立幼稚園児の体位

令和5年度

区 分	身長 (cm)			体重 (kg)			
	3歳	4歳	5歳	3歳	4歳	5歳	
平 均	男	96.3	104.4	110.5	14.5	16.9	18.9
	女	96.4	100.4	109.6	14.7	15.3	18.8

⑤ ことばの教室

就学前のことばの発達が気になる子、発音が気になる子、吃音が気になる子など、ことばにさまざまな課題のある幼児の相談や指導を行う。市内の幼稚園、保育園及び家庭などから通級可能。昭和幼稚園、田子浦幼稚園、岩松幼稚園及びみなみっこの4か所にて通級制で開級している。

《通級園児数》

令和5年5月1日

区 分	昭和幼稚園			田子浦幼稚園			岩松幼稚園			みなみっこ			合計		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
構音障害	13	12	25	7	4	11	15	20	35	1	1	2	36	37	73
ことばのおくれ	0	2	2	5	1	6	7	1	8	0	0	0	12	4	16
吃音	3	0	3	6	4	10	5	2	7	0	0	0	14	6	20
合計	16	14	30	18	9	27	27	23	50	1	1	2	62	47	109

3歳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
4歳	6	3	9	5	4	9	4	8	12	0	0	0	15	15	30
5歳	10	11	21	12	5	17	23	15	38	1	1	2	46	32	78
合計	16	14	30	18	9	27	27	23	50	1	1	2	62	47	109



（友達と砂場でごっこ遊び）

自然な環境の中、友達と遊ぶことで、想像力、探求心、コミュニケーション力などが育つ。



（ことばの教室）

鏡を見ながら「あいうべ体操」。楽しく体操をして口腔機能を高める。